

ごあいさつ

平素より当社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

アベノミクスと日銀の黒田総裁による異次元の金融緩和によって、日本は超デフレの時代から、正常なインフレの時代の入り口に立っています。ただ、残念ながら、20年以上続いたデフレーションの中で培われた私たちの考え方、行動に制約を受け、転換の必要性を感じているものの、そこから抜け出すことはなかなかできておりません。今こそ、賢明なる投資家として、大きな一歩を踏み出す時期であると考えています。

本来株式は、中長期では債券よりも高いリターンを生み出します。それは、株式市場を構成する企業経営者が、今日よりも明日は良くなると信じ、毎年より多くの利益を出せるように、必死に努力をしているからです。つまり、株式市場は正常なインフレの経済環境下であれば、常に上方へのバイアスがかかっているということです。今次のアベノミクス・異次元の金融緩和は、長期のデフレからインフレのトレンドに入るきっかけをつくり出したという意味で、非常に大きな役割を果たしているわけです。

一方、20年以上におよぶデフレの中で、日本企業は、徹底したコスト削減を行い、200兆円以上の負債を返済し、世界的にも歴史的にも強い収益体質を構築しました。企業の為替への対応力は、かつて1ドル80円でも利益を出せる収益力を身につけた時に証明されております。つまり、日本企業の収益力・財務力は、グローバル企業との比較でも圧倒的優位性があるということです。

世界で最も信頼、尊敬されている投資家、ウォーレン・バフェット氏は、「人々が恐れているときにこそ、貪欲に株式に投資をするべきだ」ということを繰り返し言って、それを実践し成功を収めてきました。今こそ賢明なる投資家として、優れた経営者が経営する優良な企業に長期投資することが、大きなリターンを生み出す最善の策であるということ、皆様にあらためて申し上げたいと思います。今後とも多くの投資家の皆様の期待に応えるべく、一層精進、努力して参ります。

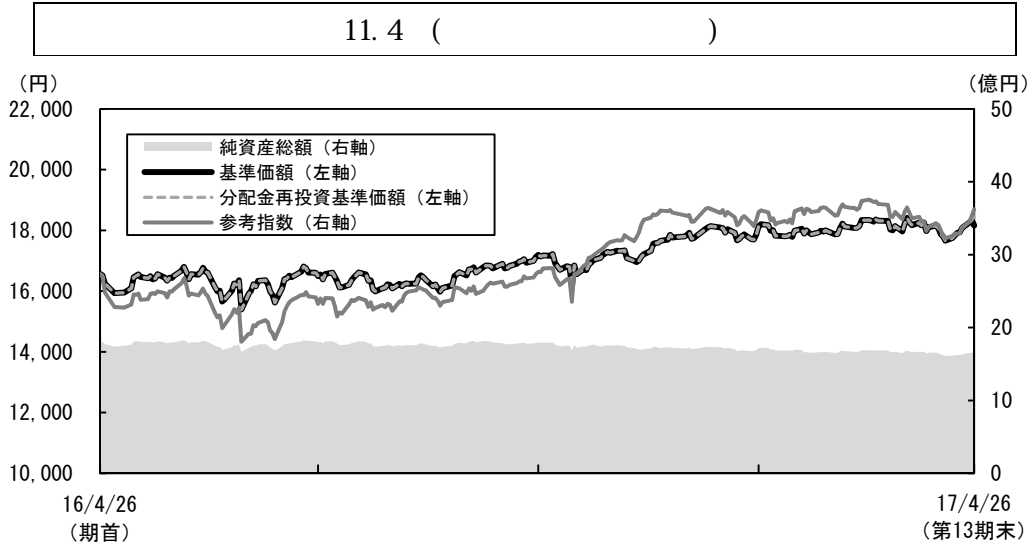
引き続き、当社ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

代表取締役社長、CEO 阿部 修平

運用経過

■ 基準価額等の推移 (2016年4月27日～2017年4月26日)



第13期首 : 16,565 円
 第13期末 : 18,160 円 (既払分配金300円)
 騰落率 : 11.4% (分配金再投資ベース)

()

TOPIX(

(2016 4 26)

■ 基準価額の主な変動要因

()

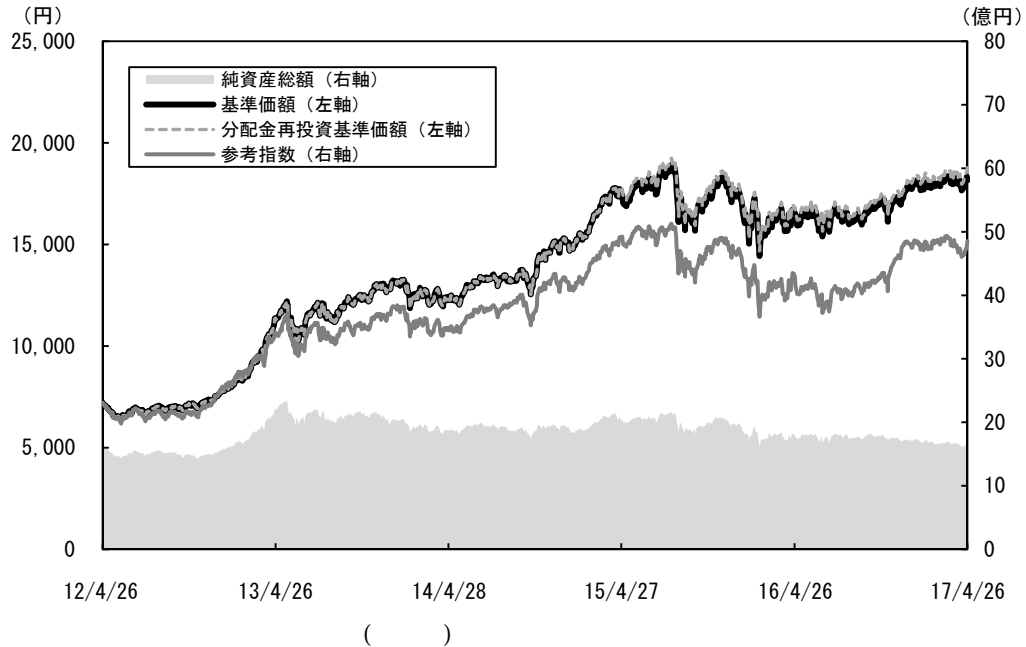
■ 1万口当たりの費用明細

	13		
	2016 4 27	2017 4 26	
(a)	347	2,032	(a) ×
()	(166)	(0,972)	
()	(166)	(0,972)	
()	(15)	(0,088)	
(b)	13	0,076	(b) ÷
()	(13)	(0,076)	
(c)	14	0,082	(c) ÷
()	(5)	(0,029)	
()	(9)	(0,053)	
()	(0)	(0,000)	
	374	2,190	
17,074			

(1) ()

(2) 1 100 3
 (3)

■ 最近5年間の基準価額等の推移 (2012年4月26日～2017年4月26日)



2012 4 26

	2012 4 26	2013 4 26	2014 4 28	2015 4 27	2016 4 26	2017 4 26
()	7,211	11,289	12,264	17,342	16,565	18,160
() ()		0	0	300	0	300
()		56.6	8.6	43.9	4.5	11.4
()		46.6	1.9	42.1	12.2	12.8
()	1,633	2,193	1,861	2,018	1,807	1,639

TOPIX(

■ 投資環境

TOPIX() 12.8

2016 11

2017 1

■ ポートフォリオ

KDDI

KDDI

〔 組入上位10銘柄 〕

(2016 4 26)

		()
1		5.3
2		4.8
3		4.3
4		3.4
5		3.4
6		3.3
7		3.2
8		3.1
9		3.0
10		2.9

()



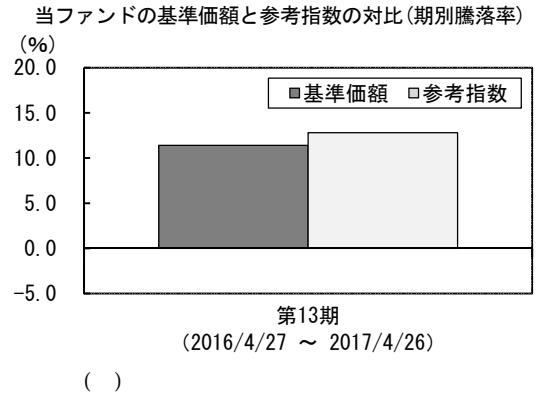
(2017 4 26)

		()
1		7.0
2		5.2
3		4.8
4		4.3
5		4.2
6		3.5
7		3.4
8		3.3
9		3.2
10		3.1

()

■ ベンチマークとの差異

TOPIX(



■ 分配金

1 300 ()

[分配原資の内訳]

	13	
	2016 4 27	2017 4 26
()	300	(1.63)
	300	
	8,761	

(1) ()

(2) 0 ()

(3) () ()

今後の運用方針

()

Governance)

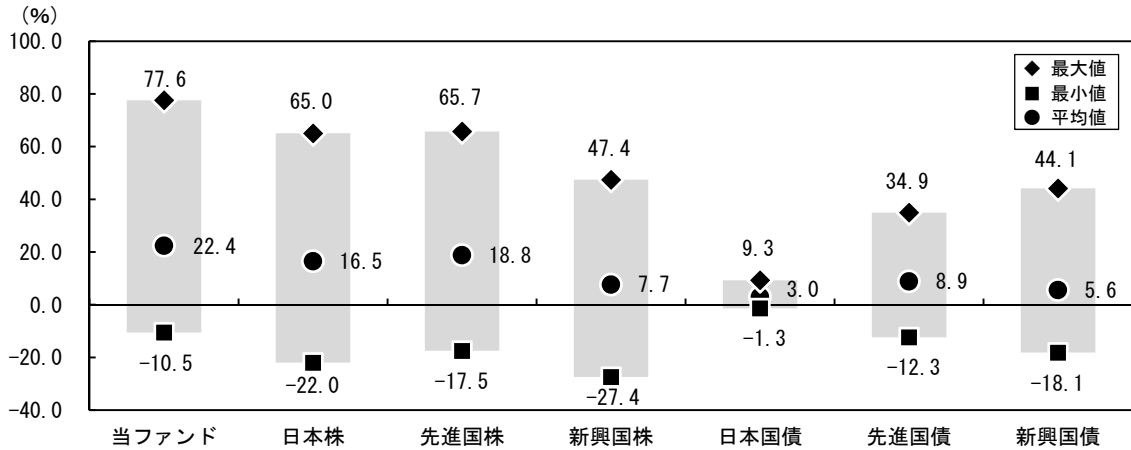
ESG(Environment Social

ESG

当ファンドの概要

(参考情報)

■ ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較 (2012年4月末～2017年3月末)



(1) 2012 4 2017 3 5 1

(2)

(3)

(4) 60

(TOPIX) ()
 MSCI ()
 MSCI ()
 NOMURA-BPI ()
 ()

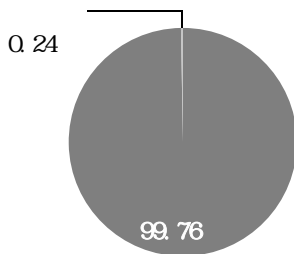
当ファンドのデータ

■ 組入資産の内容 (2017年4月26日現在)

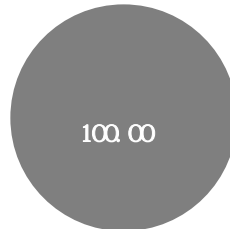
< 組入ファンド >

	13
	99.76
	1

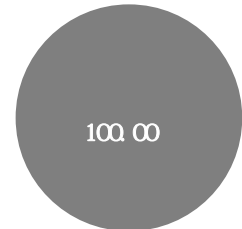
< 資産別配分 >



< 国別配分 >



< 通貨別配分 >



()

■ 純資産等

	13
	2017 4 26
	1,639,487,278
	902,776,844
1	18,160

()

42,700,079

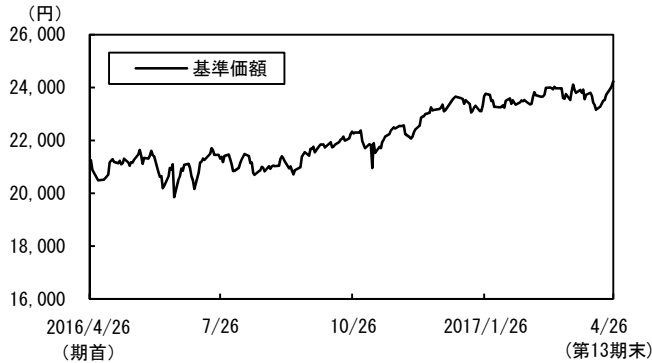
230,892,788

■ 組入上位ファンド(銘柄)の内容 (2017年4月26日現在)

【スパークス・アクティブ・ジャパン・マザーファンド】

< 基準価額の推移 >

(2016年4月27日～2017年4月26日)



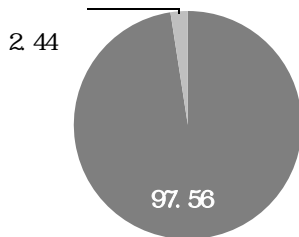
< 組入上位10銘柄 >

		()
1		7.0
2		5.2
3		4.8
4		4.3
5		4.2
6		3.5
7		3.4
8		3.3
9		3.2
10		3.1
		59

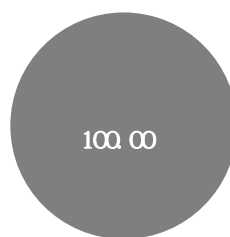
< 1万口当たりの費用明細 >

	13	
	2016 4 27	2017 4 26
(a)	17	0.077
()	(17)	(0.077)
(b)	0	0.000
()	(0)	(0.000)
	17	0.077
22,167		

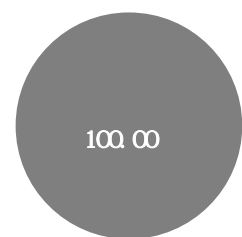
< 資産別配分 >



< 国別配分 >



< 通貨別配分 >



(1) 1

(2)
(3)

2

(1

)
2017 4 26

指数に関して

< 代表的な資産クラスにおける各資産クラスの指数 >

	(TOPIX)	()		(1968 1 4)	100
TOPIX	TOPIX	TOPIX	TOPIX	TOPIX	
	MSCI	()			
MSCI	MSCI	MSCI Inc.		MSCI Inc.	
	MSCI	()			
MSCI	MSCI	MSCI Inc.			
	MSCI Inc.				
	NOMURA-BPI				
NOMURA-BPI				NOMURA-BPI	
	()				
	Citigroup Index LLC				
	Citigroup Index LLC			Citigroup Index LLC	
	()				
	Citigroup Index LLC				
	Citigroup Index LLC			Citigroup Index LLC	

